

外郭団体評価調書【社会福祉法人用】

基本情報

平成21年7月1日現在

団体名	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会				
所在地	新潟市中央区八千代1丁目3番1号 新潟市総合福祉会館 3階				
電話番号	025-243-4366	代表者職氏名 所属・肩書	会長 関 昭一 〔学校法人新潟青陵学園理事長〕		
設立年月日	昭和44年3月18日	所管課	健康福祉総務課		
ホームページ	www.syakyo-niigatacity.or.jp	E-mail	info@syakyo-niigatacity.or.jp		
基本財産 (資本金)	18,150 千円	その他 出資者	氏名・名称	出資等額	出資等比率
市出資等額	0 千円			千円	0.0 %
市出資等割合	0.0 %			千円	0.0 %
				千円	0.0 %
				千円	0.0 %
設立目的	社会福祉法第109条により、社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。				
経営理念 経営方針	【経営理念】「見逃さず受け止める社協、つなぎ共に創る社協」 【経営方針】 (1)住民参加・協働による福祉社会の実現 (2)地域における利用者本位の福祉サービスの実現 (3)地域に根ざした総合的な支援体制の実現 (4)地域福祉ニーズに基づく先駆的な取り組み (5)分権型政令市にふさわしい組織体制の構築				

組織等の状況

役員員数

(単位:人)

	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度
役員数	20	22	22	22
常勤	2	2	2	2
市派遣	1	1	1	1
市職員OB	1	1	1	1
プロパー役員				
他団体からの派遣				
非常勤	18	20	20	20
市兼任	2	2	2	2
市職員OB				
他団体兼任	6	8	8	8
その他	10	10	10	10
職員数	947	1,189	1,232	1,259
常勤	232	229	226	233
市派遣	4	4	3	1
市職員OB				
プロパー職員	228	225	223	232
他団体からの派遣				
非常勤	715	960	1,006	1,026
市兼任				
市職員OB	1	11	11	11
他団体兼任				
その他臨時・嘱託等	714	949	995	1,015

職員の状況及び年齢構成(役員兼任の職員を含む)

(単位:人)

		合計	市派遣・兼任	市職員OB	プロパー	他団体派遣・兼任	臨時・嘱託等
職員の状況	管理職	3	2		1		
	一般職	1,257		11	231	0	1,015
	合計	1,260	2	11	232	0	1,015
年齢構成	20代以下	150			15		135
	30代	211			73		138
	40代	361			84		277
	50代	373	2		60		311
	60代以上	165		11			154
	合計	1,260	2	11	232	0	1,015

給与等の概要

給与等の状況	常勤役員の平均年収	常勤プロパー職員給与			
		初任給		平均年収	平均年齢
	4,900千円	大卒 高卒	159,700 134,000円	3,915千円	43.0歳
常勤プロパー職員の給与体系	現在の給与体系		見直しの予定		
		団体独自の給与体系		有	予定時期 年 月
	✓	市の給与体系を準用		無	
		その他〔 〕		その他〔 〕	

経理の適正化の状況

専門家による監事・監査役就任			専門家による会計指導		
✓	有	就任時期 11年度から 依頼先職種〔弁護士〕	✓	有	依頼時期 15年度から 依頼先職種〔監査法人(公認会計士)〕
	無			無	

事業の概要

主要事業の概要

事業名		区分	事業の内容				
社会福祉を目的とする事業の企画・実施(法人運営全般)		自主	地域福祉・在宅福祉活動, 広報, 団体助成, 寄附金の受付, 会費の徴収				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		費用	478,186千円	464,956千円	505,208千円	500,985千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	会員会費の納入金額	千円	91,438	90,636	86,983	82,484	
友愛訪問事業実施世帯数	件	5,466	7,146	7,666	8,100		

事業名		区分	事業の内容				
ボランティア活動の振興		自主	ボランティアセンターの運営, ボランティアの育成, 福祉教育の推進				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		費用	12,371千円	17,107千円	16,693千円	15,999千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	ボランティアニーズ相談	件	2,959	2,737	3,072	3,300	
各種ボランティア研修会参加者	人	2,264	1,883	3,177	3,500		

事業名		区分	事業の内容				
福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)		自主	認知症高齢者,知的障がい者,精神障がい者等で判断能力の低下した方の福祉サービスの利用援助や金銭管理,財産管理を行なう。				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		費用	8,536 千円	14,898 千円	17,414 千円	20,619 千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	利用者数(契約者数)		件	57	72	93	124

事業名		区分	事業の内容				
社会福祉資金貸付事業		受託	生活福祉資金,低所得者小口資金,離職者支援資金,長期生活支援資金,民間保育所整備資金,障がい者・高齢者施設設備資金等の貸付				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		費用	597,219 千円	651,634 千円	426,816 千円	298,141 千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	資金貸付件数		件	584	841	1,064	1,097
資金貸付金額		千円	75,617	76,504	105,236	158,339	

事業名		区分	事業の内容				
心配ごと相談事業		自主	市民の悩みごと,心配ごとの相談支援。弁護士による法律相談の実施				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		費用	24,399 千円	22,740 千円	21,619 千円	22,060 千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	相談取扱い件数		件	1,583	1,591	1,390	1,500

事業名		区分	事業の内容				
各種福祉活動・福祉啓発活動		自主	市民の福祉への関心と健康づくりを目的を各種福祉活動を実施				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		費用	108,108 千円	82,234 千円	90,219 千円	99,347 千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	市民健康福祉まつり参加者数		人	54,270	39,500	39,000	40,000
障害者大運動会参加者数		人	1,500	1,500	1,500	1,500	

事業名		区分	事業の内容				
介護保険事業,障害者自立支援事業		自主	介護保険法及び障害者自立支援法における各種介護サービス(訪問介護事業,通所介護事業,居宅介護支援等)自立支援サービスの提供,相談支援				
実施状況	事業規模	収支区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
		収益	1,315,987 千円	1,380,547 千円	1,242,638 千円	1,403,085 千円	
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	訪問介護事業総派遣回数		回	177,211	181,675	166,581	170,000
通所介護事業延べ利用者数		人	81,625	79,965	79,881	80,000	

その他各種指標

指標の内容	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度 目標・予定	中長期目標	
						目標値	年度

・財務の状況

事業活動収支計算書

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業活動 収支の部	事業活動収入	3,987,234	4,203,501	4,954,249
	会費収入	91,437	90,636	86,983
	寄附金収入	29,841	15,718	23,861
	事業収入	65,346	58,943	51,891
	共同募金配分金収入	36,709	83,153	95,406
	介護保険収入	1,593,068	1,577,450	1,519,304
	利用料収入	344,023	279,521	281,327
	その他収入	1,826,810	2,098,080	2,895,477
	事業活動支出	4,294,235	4,367,085	4,671,340
	人件費支出	2,821,836	2,989,152	2,943,573
	事務費支出	124,443	67,997	78,161
	事業費支出	823,205	773,799	776,346
	その他支出	524,751	536,137	873,260
		事業活動収支差額	307,001	163,584
支動事 の外業 部収活	事業活動外収入	15,282	483,060	22,600
	事業活動外支出	13,175	475,281	13,901
	事業活動外収支差額	2,107	7,779	8,699
	経常収支差額	304,894	155,805	291,608
支特 の別 部収	特別収入	0	0	2,190
	特別支出	684	3,171	3,413
	特別収支差額	684	3,171	1,223
	当期活動収支差額合計	305,578	158,976	290,385
	前期繰越活動収支差額	446,512	135,696	31,831
	当期末活動収支差額	140,934	23,280	322,216
参考	当期収入	4,002,516	4,686,561	4,979,039
	当期支出	4,308,094	4,845,537	4,688,654
	総人件費	2,821,836	2,989,152	2,943,573
	うち役員人件費	4,900	4,900	4,900

貸借対照表

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	
資産 の部	流動資産	1,256,480	1,426,553	1,341,368	
	現金預金	361,213	357,700	358,275	
	未収金	399,157	499,396	487,126	
	有価証券	0	0	0	
	その他流動資産	496,110	569,457	495,967	
	固定資産	2,304,601	2,215,827	2,175,739	
	基本財産	628,980	613,235	597,500	
	その他固定資産	1,675,621	1,602,592	1,578,239	
	有形固定資産	123,763	149,329	103,640	
	無形固定資産	0	0	0	
	その他固定資産	1,551,858	1,453,263	1,474,599	
		資産の部合計	3,561,081	3,642,380	3,517,107

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
負債の部	流動負債	1,025,765	1,138,663	979,857
	短期借入金	0	0	0
	その他流動負債	1,025,765	1,138,663	979,857
	固定負債	605,531	738,409	483,983
	長期借入金	0	0	0
	その他固定負債	605,531	738,409	483,983
	負債の部合計	1,631,296	1,877,072	1,463,840
純資産の部	基本金	464,777	464,777	464,777
	基金	1,178,199	1,176,792	1,208,086
	国庫補助金等特別積立金	83,425	77,925	75,499
	その他積立金	67,688	13,983	0
	次期繰越活動収支差額	135,696	31,831	304,905
	純資産の部合計	1,929,785	1,765,308	2,053,267
	(うち当期活動収支差額)	305,578	158,976	290,385
	負債・純資産の部合計	3,561,081	3,642,380	3,517,107

市財政支出等の状況

(単位:千円)

項目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	目的,内容,必要性,増減理由等
補助金	419,483	477,473	482,270	人件費,心配ごと相談事業,ボランティアセンター事業,日常生活自立支援事業等。
事業費補助金	57,225	89,748	89,212	20年度の減少要因は,事業費補助金の10%削減によるもの。
運営費補助金	352,020	377,438	392,721	20年度の増加要因は,定期昇給及び19年度育休取得者(2人)の復職による人件費増
設備投資に係る補助金	10,238	10,287	10,337	老人福祉センター白寿荘(南区)の建設補助金の債務負担
負担金	206	0	0	
交付金				
委託料	1,156,689	1,234,806	1,340,372	19年度から20年度の増は,放課後児童健全育成事業費等の増加が要因
貸付金(期中借入額)				
出資・出捐金(追加額)				
その他				
合計	1,576,378	1,712,279	1,822,642	
貸付金残高				
損失補償契約に係る債務残高				
損失補償限度額				

その他財政援助の状況(税や使用料の減免,建物の無償貸与等)

総合福祉会館の心配ごと相談所,ボランティアセンター等は行政財産目的外使用許可により利用料免除。東区中地域保健福祉センター,西区黒崎出張所等に設置される区社協事務局は,行政財産目的外使用許可により利用料減免。他介護サービス事業の利用に供する行政財産の目的外使用については,利用料負担あり。

評価の結果

	評価 基準数	得点 (の数)	得点率	【自己評価レーダーチャート】
目的適合性	9	9	100.0%	
経営の自律性	27	20	74.1%	
組織・管理運営の 適正性	24	20	83.3%	
健全性	21	18	85.7%	
効率性	15	11	73.3%	
合 計	96	78	81.3%	

自己評価における評価基準、得点状況等は、巻末の【参考】自己評価一覧を確認してください。

【団体の評価コメント】	<p>目的適合性</p> <p>昭和58年の法制化以来市町村社協は、行政の福祉施策と住民主体による福祉活動とを融合し、地域福祉推進の中核的な役割を担っている。事業推進組織は、基本的に地縁団体である自治・町内会にその基盤を置き、住民の福祉課題、生活課題の解決のため、住民の組織化を通して事業の企画立案、活動の調整、実践を主たる役割として発展してきた経緯から、他の民間組織が成り代わることは、困難と言える。政令市移行後は、この「地縁団体」から「コミュニティ協議会」にそのパートナーがシフトしてきている。一方で平成12年度開始の介護保険制度による各種介護サービスにおいては、民間事業者の参入により、事業が競合する地域もあるため、社協ならでの中立、公平の視点、セーフティネットの役割、そして21年度からは、地域貢献の視点を持ったサービス展開で差別化を図っていく。</p>
	<p>経営の自律性</p> <p>社会福祉協議会の事業活動の多くは、公益性、公共性の観点から住民の主体性やボランティア意識に支えられており、収益性の見込めない事業活動がほとんどであるため、行政からの支援なくしては、安定した地域福祉活動の維持は困難と言える。特に独自財源である赤い羽根共同募金の浄財は、人件費充当が出来ないことから人件費補助を含めて行政から支援を受けているのが実態である。しかし、介護保険事業等については、保険制度に転換してからは、市からの委託事業以外は、独立採算を厳守している。</p>
	<p>組織・管理運営の適正性</p> <p>職員については、住民の生活上の課題、問題を個別に解決するために各種専門機関とコミュニティ協議会との連携、支援を念頭に区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置した。年齢構成については、40歳代が一番多く、20歳代の職員が少ないことから、今後年齢構成を考慮した採用に努める必要がある。プロパー職員の管理職の登用については、21年度に法人設立来初めて課長職を発令した。その他、各課には課長補佐職、8つの内3つの区では、区社協事務局長の発令を行い、将来のプロパー職員の管理職登用の基盤強化を図った。</p>
	<p>健全性</p> <p>財政については、現在のところ借入は無く健全であるが、経済不況の影響からの自主財源である会員会費、共同募金の納入低下、市補助金・委託料の削減、介護報酬等の引き下げ等があれば、たちどころに財政悪化することは必至である。場合によっては、果実運用目的の各種基金の取り崩しも想定しなければならない。自主財源確保策を検討すべく「社協活性化検討委員会」を設置し、検討を重ねてきた。そこでは、賛助会員の増強が謳われ、21年度から本格的に運動を展開する。また、前回ヒアリングの際ご指導いただいたことを参考に、20年度には、金融機関、証券会社等のセミナー等に積極的に参加し、安全な資金運用を研究し、21年度には順次満期を迎える基金から国債、公債に絞った資金運用を実施する。</p>
	<p>効率性</p> <p>平成17年度の市町村合併と財団法人新潟市福祉公社との統合により、介護保険事業が新たに加わり、経常利益も増大している。一方で人件費比率がようやく前年度比で6割を切り、順調に推移しているが、依然として管理費は多い。介護サービスの場合、スキルの高い福祉専門職として人に投資することで事業が成り立っていることから、正に「人財」であり、それに相応しい処遇・待遇を確立しなければならない。3Kを原因とした離職率の高い業界であるため、サービス水準を適正に維持するためにも、今後も引き続き、民間事業者の給与・賃金水準を分析し、法人全体で効率的な事業運営に努め、安定した財政基盤を構築していく。</p>
	<p>総括的な所見</p> <p>平成17年度の市町村合併と財団法人新潟市福祉公社との統合、平成19年度の政令市移行に伴う区社協設置と大きな山を乗り越えてようやく落ち着きを見せる中、20年度は、社協のミッションが明確化され、財政的にも健全経営を順守するなど目標達成に向け、着実に進んでいると評価できる。特筆すべき点として年度末に、地域福祉推進フォーラムを開催し、市民に対して「見逃さず受け止める社協、つなぎ共に創る社協」をメッセージとして発信し、役職員一丸となって地域福祉を推進することを市民に約束した。これを契機に市民から見える社協に変わり、介護サービスの収益を地域還元するための地域貢献・交流事業に取り組むなど、かつてない取組みを進めていく。</p>

【所管課による評価】	現状に対する評価
	平成17年度の市町村社協、福祉公社の統合、平成19年度には政令市社協として区社協設置を経て、今年度は本部組織の見直しを行ったうえでプロパー職員を管理職に初登用した。また、全ての区にボランティアセンターを設置しボランティアコーディネーターを配置、併せてCSWも全区への配置が完了するなど、地域福祉推進のための布陣が整った。市としても、社会福祉協議会を地域福祉推進の先導役として位置付けており、社協の力が十分に発揮できるよう支援する。
	課題及び改善すべき事項
	介護保険事業など独立採算を原則としている事業もあるが、自主財源が会員会費、共同募金配分金、寄付金であり、人件費への充当ができないうえ、収益性が低いが公益性の大きい自主事業も存在することから、市としては引き続き人件費等の補助を行っていくが、社協としても、地域福祉の実践を通じより地域へ入っていくなど、会員会費等、自主財源確保に取り組む必要がある。
	今後の指導方針
	今年度から組織体制を見直し、ささえ愛市民運動など新規プロジェクトが始動した。プロジェクトの推進が軌道に乗り、本市の地域福祉の推進がなされるよう、また同時に、社協とは会員による組織であるという本来の姿をしっかりと認識し、会員会費の納入率の向上と会員へのサービスメリットとの関係が明確になるよう、所管課として定期的に話し合いの場を持つほか、担当レベルでの連絡も密にしていく。

【今後の取り組み】	コミュニティソーシャルワーカー(以下CSWと略す。)が行う住民の福祉課題、生活課題(困りごと)の個別支援の具体化。プロジェクトの設置によるCSWの支援育成、資質向上を目指す。
	自主財源確保を目的とした「賛助会員増強運動」の展開。役職員が企業団体へ直接訪問による会員加入促進。会費の使途の明確化と説明責任。
	ささえ愛市民運動(にいがたウォームハートプロジェクト、空き家活用プロジェクト)、社協ラウンドテーブルの開催、福祉のプラットフォームの構築
	介護サービス事業による、収益を活用した地域貢献・交流事業の取り組み。

【総合評価】	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地がある <input type="checkbox"/> 改善が必要 <input type="checkbox"/> 抜本的な対応が必要
	総括的な所見
	広域化し政令指定都市に移行した新潟市に対応した社協の経営理念・経営方針と主要事業を確立し本部組織を改編して区社協を中心とした事業の実施体制を整備しており改善されている。 社協の活動を広く世間に広めようと様々な活動を実行している点は評価できる。 また、自主財源確保策を検討する「社協活性化検討委員会」を設置して検討を続けていることも評価できる。
	今後の取り組みに対する評価、改善指示事項
	引き続き、賛助会員の増加や冠事業によるスポンサーの獲得等、自主財源の確保に努められたい。 会費・共同募金の自治会・町内会を通じた徴収を増やすために利用者である市民の社協に対する認識度および知名度を高める方策を検討されたい。 介護職員の人材確保については、業務に見合った報酬体系になっていないという制度上の問題があるため、現場の視点で国に対して制度の問題点を訴えることが問題解決に近づくことになると考える。

総合評価を受けての団体としての決意

平成21年11月 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 会長 関 昭一
「見逃さず受けとめる社協、つなぎ共に創る社協」の新・新潟市社協メッセージを市民に発信し、4月から新潟市社協は、新たな展開に入った。これを実現するためには、市民に認知され、存在意義を確立する必要があり、「社協のあらゆる事業、活動に市民参画を求め」、「事業を見せ、理解を促し」、「会員意識の醸成に努める」ことが重要である。また、会員数の増強・拡大は、自主財源の安定確保と併せて、市民が社協への理解度を示すバロメーターであると認識し、賛助会員の更なる拡大に力を入れ、自律した組織経営に向け役職員一丸となって取り組んでまいります。